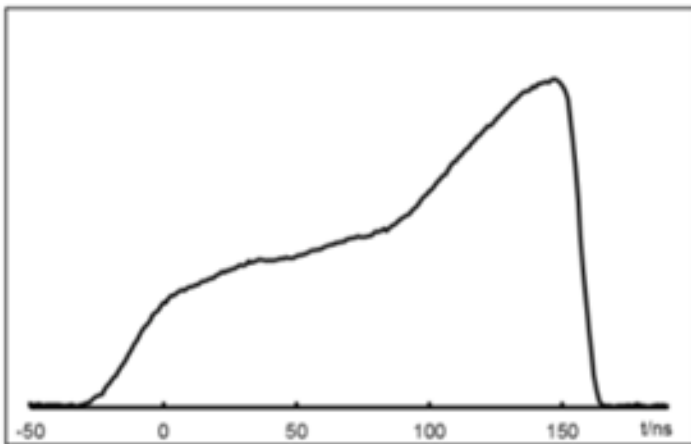
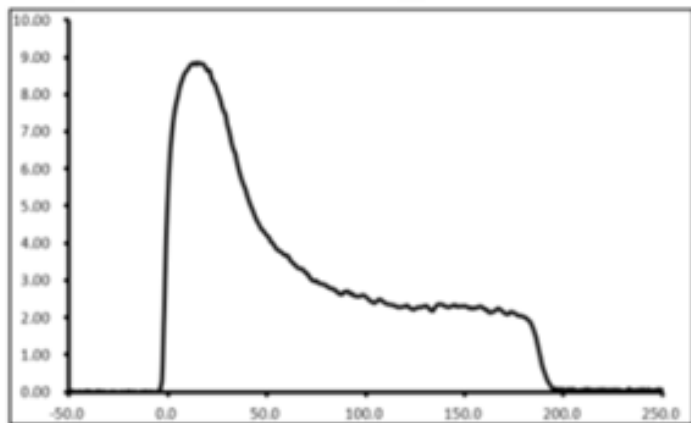


YDFLP-RM シリーズ MOPA パルスファイバーレーザー

JPT 社の LP シリーズパルスファイバーレーザーは、主発振器出力増幅器 (MOPA) 構造を採用し、優れたレーザー性能が得られるだけでなく、高いレベルで時間的なパルス整形制御を行うことができます。Q-スイッチング技術と比較して、LP シリーズパルスファイバーレーザーは、柔軟性に優れています。わずかな時間遅延で、低速パルス繰返しと高速パルス繰返しを実現できます。JPT 社の M シリーズファイバーレーザーと比較して、LP-MOPA 構造では、パルス変形を最小に抑えるパルス波形補正の最適化を採用し、その結果、ファイバーレーザーはより高いピークパワーを達成しています。



波形補正の最適化



増幅後の最終出力

主な特徴

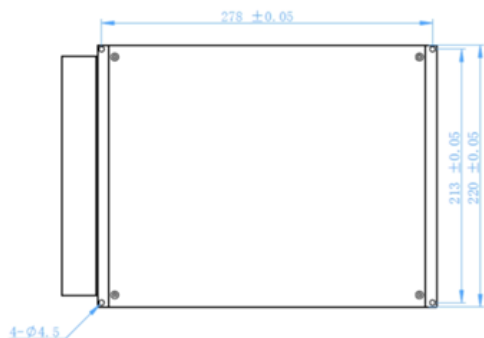
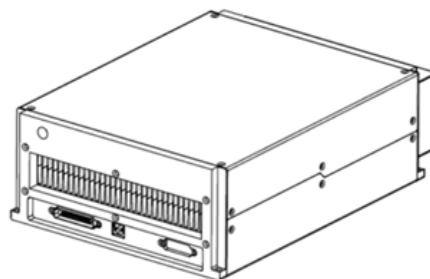
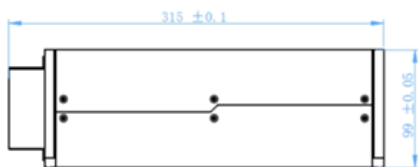
- ◆ >20W 出力 (公称)
- ◆ 優れたビーム品質
- ◆ 固定パルス幅@200ns
- ◆ 調整可能なパルス周波数 (1~400kHz)
- ◆ 正確なパルス制御、ファーストパルス利用可能
- ◆ 反射防止保護
- ◆ 柔軟でカスタマイズされた制御
- ◆ 光子暗く効果はありません
- ◆ フォトダークニング効果なし

アプリケーション

- シリコンキーパッドのマーキング
- メタルテーブ彫刻
- ステンレススチールのブラックマーキング
- 金属表面処理
- 高周波ライン加工

e-mail : info@astron-japan.co.jp

パラメーター	単位	仕様
レーザーのタイプ		MOPA
型名		YDFLP-20-RE-S
M ²		<1.3
光デリバリーケーブル長		2m (カスタム可)
平均出力 (公称値)		>20
最大パルスエネルギー	mJ	0.66
フルパワー繰返し周波数レンジ	kHz	30~400
パルス繰返し周波数レンジ	kHz	30~80
パルス幅	ns	200
長時間平均パワー安定性	%	<5
冷却方式		空冷
供給 DC 電圧	V	24
消費電流	A	<8
電流供給消費	A	>8
消費電力 (@20℃)	W	<120
中心発振波長	nm	1064
バンド幅@3dB	nm	<15
偏光方向		ランダム
反射防止保護機能		Yes
出力ビーム径	mm	7
出力パワーチューニング範囲	%	0~100
動作温度	℃	0~40
保管温度	℃	-10~60



株式会社 アストロン

〒123-0861 東京都足立区加賀 1-4-14-205
 TEL. 03-5647-6541 FAX. 03-5647-6687
 URL: <http://www.astron-japan.co.jp/>
 e-mail: info@astron-japan.co.jp